



小野 恵章 議員

- 1、災害公営住宅の家賃低減の延長ほか課題について
- 2、学童保育と学力向上対策について

Q ①災害公営住宅の家賃低減延長ほか課題について

A 市長 ①東日本大震災特別家賃低減

②学童保育施設を利用した学習支援についての本市独自の施策の考え、施設管理やコミュニティスクール導入における学習支援システム構築の考えについて

事業は、6年目以降段階的に引き上げになる。被災自治体独自の減免は、可能と国から通知されている。市財政への影響などを考慮し、前向きに延長の可否を判断したい。

国が、低減延長し財源を補うのが本来の姿であり、国に対して実施を求めていく。

Q 教育長 ②独自の施策については、福祉課、教育委員会と連携を図りながら放課後なども教室や、学習支援事業の実施を含め検討する。管理は、学校と別になるが連携を図り、児童を安心して任せていただける体制整備を図る。地域の特色を生かした学習支援システム構築を検討する。



▲家賃低減の延長を



▲矢本東小学校グラウンド



熱海 重徳 議員

- 1、学校施設整備における現場要望対応について

Q 復興により小学校の新設、計画が進められてきたが、現場からはまだ修繕など多くの要望が寄せられており、それらの対応について伺う。

A 市長 学校行事や航空祭駐車場として利用可能か検討した際に校庭整備状況については把握している。被災し

Q 学校施設整備における現場要望対応について

A 大規模改修で順次対応していく

市内の学校整備のバランスからしても、矢本東小学校、大曲小学校など旧矢本地区の校庭整備は順次対応していく。また冷暖房設置など現場からの強い要望に対しては、大規模改修を含め計画を見直し、可能な限り対応していきたい。

A 教育長 現場要望については、小中

学校から随時修繕依頼書に写真を添付して提出いただいている。今後は緊急性や危険性などを総合的に判断し、優先順位を決めながら速やかに対応していく。また大規模改修の年次計画など修繕計画が現場と共有できるように連携を図っていく。